

あさか環境市民会議 運営会議 議事録

日 時：令和7年3月4日（火）午前10時～11時45分

場 所：リサイクルプラザ

出席者：松永会長、田中副会長、小林副会長、豊田監査、栗田会計、藤井会計、明山さん、角さん、兼本議員、山本さん、渡辺（や）さん、事務局（山代）、みどり公園課（宇野主査、菊地主任）

1 報告と振り返り

～岡～

（田中副会長）

- ・ 観察会のために、階段を整備して歩きやすいようにした。まだ終わっていないが、次回で完成できれば。
- ・ 角さんに梯子の掛け方の講習をしてもらった。1回では覚えられないので、何度かやって覚えたい。
- ・ 境界線の柵が傷んでいて、上の方は竹が伸びてしまっているの、みどり公園課に直してほしい。

～宮戸～

（明山さん）

- ・ 隣接の野火止用水の境界のところを、どこまで切るか検討した。上の林の旧野火止用水の斜面2, 3mほど宅地に近いから切った方がいいと思う。
- ・ 法面も5, 6m宅地に伸びているので、全部切ろうかという話になった。
- ・ 出ている枝を切ったら、中が空洞だった。生育状況はあまりよくない。
- ・ 3月の定例の活動の他に臨時で法面の伐採をやる予定。みどり公園課にも現地確認してもらっている。怪我のないように、出来る範囲で行いたい。
- ・ 田んぼの道路沿いのニリンソウが出るエリアの落ち葉かきをやっている。まだ全体の3分の1程度。来年も継続して行う。春の草芽も出ているので、気を付けて作業している。
- ・ 北側斜面は陽があたりず、野草園が住宅の日陰になっている。あそこでやるのは難しいが、キツネノカミソリは残して、ヤマユリは移植したい。旧野火止用水跡に移すかどうか。

（渡辺さん）

- ・ 野火止用水をずっと保全してきた。歴史あるものとして立札を立てて残した方がいいと思う。

（山本さん）

- ・ 木の伐採については、会と業者で分けた方がいい。

（明山さん）

- ・ 現地を見て検討して、できないところは業者をお願いしたい。

（みどり公園課・菊地主任）

- ・ 木の伐採は、市でやるべきところは市で行う。伐採が難しい木は無理せず、安全にできる木だけやってほしい。
- ・ 野火止用水については、看板を立てるのは構わない。水路の位置は把握できている。水路を作り直したりするのは予算的にも難しい。

(小林副会長)

- ・斜面の下の平らなところ、畑との境界線の畑寄りの家に伸びている木についてどこまで切るか。

(明山さん)

- ・家の人は「そこまで景色を変えなくていい」ということなので一旦ストップしている。

～根岸台～

(豊田監査)

- ・2月も2回ずつ活動できた。
- ・22日は7名参加で、その内2名が東洋大の学生。
緑地の奥の方の通路に倒れた竹を処理して、通路を確保した。正面の斜面の孟宗竹を間引きした。ロープを使って安全に行った。
- ・25日は、新規入会の角さんを入れて13名。
孟宗竹の間引きをした。あと1、2回かかるかもしれない 隣の家の方も顔を出してくれた。擁壁が崩れるかもしれないから切ってほしいと言われたので切った。
- ・奥の左側の斜面が崩れそうなので、竹の枝の束を杭に打って土留めできたらいいと思う。

(みどり公園課・菊地主任)

- ・2月13日にベルポート側の道路に倒木があって道路を塞いでいたので、市で対応した。
切った木は柵の内側に入れた。

(田中副会長)

- ・道路の落ち葉はきをする時、斜面下のU字溝に空き缶が大量に入った袋が8袋も置いてあることがあった。捨てている人がいるようだ。

2 その他

○イベントの参加について

- ・2月9日、市民大学で講演会をした。テーマは「水道水はどこから来るか」。
29名参加した。
- ・2月3日、朝霞の森のススキ刈りを手伝った。会から8名参加した。残りもまた行う予定。
- ・生物多様性懇談会、3回行った。来年度は2回行う。
- ・緑化推進会議、あと4回行う予定。藤井さんが意見を集約している。

○来月の予定

- ・3月20日、宮戸で畑に隣接する木の伐採を行う。
- ・3月25日、東洋大のシンポジウムがある。活動報告を行う予定。ぜひ参加してほしい。
- ・黒目川に親しむ会の活動について。
3月9日：魚類調査
3月16日：一斉清掃
3月29、30日：花まつり

・

○総会資料について

(事務局・山代)

- ・活動報告は昨年と同じくHPの内容(ブログ)の掲載でいいか。⇒よい。

(松永会長)

- ・総会後の講演会について。エコ探検の時に案内してもらった豊福さんに、緑地での活動について話していただく予定。
- ・総会前の運営会議で最終確認する。

○運営会議の日程について

- ・日程の一覧を議事録に載せてほしい。⇒別紙参照。

○講演会講師の豊福さんについて

(小林副会長)

- ・豊福さんは元々都の職員で、東京都公園協会に携わっていて、公園管理のプロと言える方。去年、叙勲を受けている。
- ・東久留米は緑地が11ヶ所もあり、管理しているので植物にも詳しい。
- ・講演会で何を話してもらうか、事前に緑地を見てもらった方がいいか、意見があれば出してほしい。
- ・謝金を出した方がいいのか。
⇒(栗田会計)今までも講師には謝金を渡していたので、出した方がいい。5千~1万くらい。

○みどりの基本計画について

(みどり公園課・宇野主査)

- ・みどりの基本計画が令和8年度から策定される。3月13日、緑化推進会議があり、ワークショップで出た課題を整理して提出し、将来像、目標、方針を作っていく。
- ・11月には素案を提出したい。
- ・生物多様性懇談会も、素案が出来る前に2回行う予定。

○宮戸の田んぼについて

(みどり公園課・宇野主査)

- ・昨年の9月9日、会から市長へ要望書を提出した。
- ・所有者と交渉の上、土地を確保し、12月に売買契約ではなく無料で使用できる契約をした。(固定資産税が減免になる)
- ・所有者「宅地化も考えたが、郷土の風景が残っている土地を売却するのは忍びない。市で借りてもらえるのであれば」
- ・土地の管理は、市民会議にもお願いして頑張っていきたい。

(松永会長)

- ・「風景を残したい」という気持ちは同じ。どうしたらいいか教えてほしい。草を刈るにしても、勝手に刈ったりもできないので、なるべく早く所有者の方と会ってお話したい。
- ・将来の話として、隣接の田んぼが売られたら農家の方と話してもらえるのか。特別保全緑地に出来るのか。会として要望を出した方がいいのか?

(みどり公園課・宇野主査)

- ・水田にする案があるが、道筋は立っていない。技術的、人材的にも難しいが、市としては水田にしたいと思っている。一部の議員からは、福島出身の方に話を聞いてやっていくのもいいのではないかという話もある。
- ・所有者の方と会う機会も早めに作りたい。
- ・売却の際は市に話がある。市が生産緑地を買うことはまずないので、できれば接地の田んぼと合わせて特別保全緑地として指定したい。農地も緑地と見なせるので、宮戸緑地との一体管理ができる。
- ・所有者も、市が買い取りする理由として、里山として残したいという意見に異論はなかった。

(みどり公園課・菊地主任)

- ・緑化推進会議で要望を出してもらえたら検討できる。

次回運営会議は4月1日（火）10：00から リサイクルプラザにて

R7 年度 運営会議日程

| | |
|---------|------------------|
| 4月運営会議 | 4月1日(火) 10~12時 |
| 5月運営会議 | 5月13日(火) 10~12時 |
| 5月定期総会 | 5月11日(日) 10~12時 |
| 6月運営会議 | 6月24日(火) 15~17時 |
| 7月運営会議 | 7月22日(火) 15~17時 |
| 8月運営会議 | 8月26日(火) 15~17時 |
| 9月運営会議 | 9月30日(火) 15~17時 |
| 10月運営会議 | 10月28日(火) 15~17時 |
| 11月運営会議 | 11月25日(火) 15~17時 |
| 12月運営会議 | 12月23日(火) 15~17時 |
| 1月運営会議 | 1月27日(火) 15~17時 |
| 2月運営会議 | 2月24日(火) 15~17時 |
| 3月運営会議 | 3月24日(火) 15~17時 |